

県中学ハンドボール

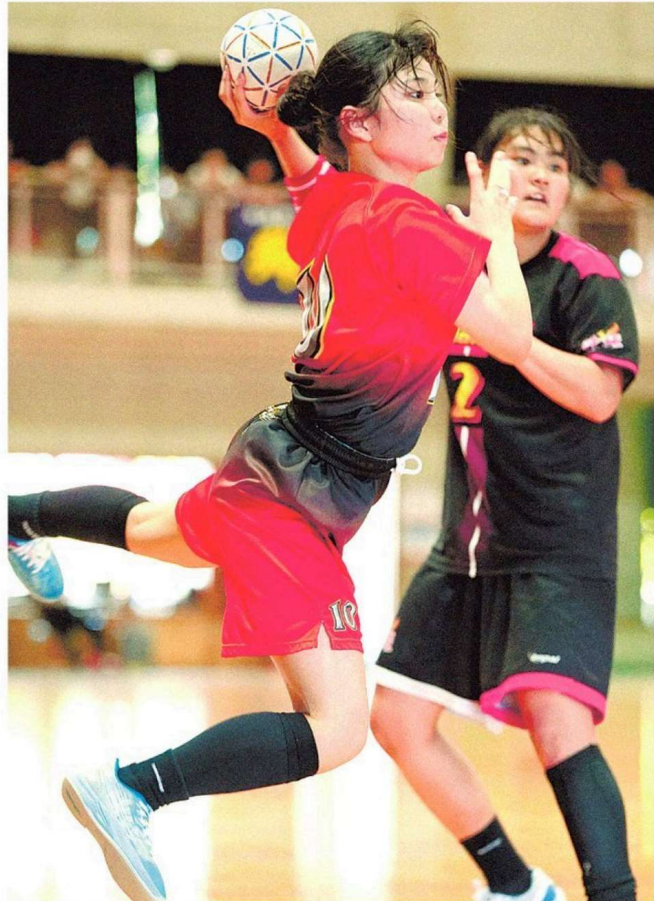
ハンドボールの第3回大仲杯・第52回県中学生春季大会最終日は27日、東風平運動公

園体育館で行われ、女子決勝は沖縄東が仲西に31-23で快勝し、初優勝を飾った。男子決勝は神森が安慶田に36-20で圧勝し、2年連続19度目の優勝を果たした。

【男子】  
▽準決勝  
神森 39-31 浦西  
安慶田 16-15 浦西  
▽3位決定戦  
浦西 33(13-18)26 浦西

▽決勝  
神森 36(19-9)20 安慶田  
【女子】  
▽準決勝  
仲西 28-21 浦西

沖縄東 20-15 浦西  
▽3位決定戦  
浦西 24(12-8)17 浦西  
▽決勝  
沖縄東 31(16-12)23 仲西



女子決勝 沖縄東-仲西 後半、沖縄東の仲座ひまりが30点目のシュートを決める＝東風平運動公園体育館(古謝克公撮影)

# 沖縄東 初V

## 磨いた守備で強敵破る

### 女子 ハイライト

沖縄東は仲西対策として特訓した守備で流れを引き寄せた。4月の八重瀬町長杯準決勝で敗れた雪辱を果たした。相手のポストの選手にプレッシャーをかけてパスミス誘い失点を減らした。主将の松川桜和音らの速攻やサイドを使ったパス回しで得点を重ね、パスフェイントやコンビプレーなどでもゴールを決めて16-12で折り返した。後半は仲座ひまりが相手守備を割ってシュートを放ち、伊良波奈々も高さを生かしてゴールを決めた。仲西もパスカットや速攻を仕掛けたが、沖縄東が最後まで守り切った。仲座は「県選抜で学んだ基礎練習にチームで取り組んだことが生きたと思う」と充実した表情だった。平良徳彦監督は「守備から良い流れをつくれたと思う。県総体などに向けもっとレベルアップしていきたい」と力を込めた。

(國吉楓乃)



女子優勝の沖縄東

# 男子神森 盤石の連覇

## 堅守から得点重ねる

### スポット

前回優勝の神森が強さを見せつけた。安慶田との決勝ではゴール周辺へ攻め込む相手に体を寄せる守備を徹底。攻撃では正確なロングパスやサイドからのシュートなどで得点を重ね、圧勝した。

神森は前半、東江尚の連続得点で流れをつかむと、主将の金城藍希を中心としたパス回しで相手守備を振

り回してスペースをつくり得点した。前半で1人少ない数的不利の時間帯もあったが、守備は崩れず、19-9で前半を終えた。東江は「守り切れて良かった」と胸をなで下ろした。

後半も守備と攻撃の両面で強さを発揮した。速攻など7得点を挙げた州鎌広成は「3月の全国中学選手権で課題だった守備が強化できたと思う。中体連優勝に向けて練習を重ねたい」と意欲を見せた。(國吉楓乃)



男子決勝 神森-安慶田 後半、神森の東江尚が32点目のシュートを決める(左)男子優勝の神森

